

各位

## 平成 17 年 6 月期 第 1 四半期業績状況（非連結）

上場会社名 株式会社アガスタ  
 （コード番号：3330 東証マザーズ）  
 （URL <http://www.agasta.co.jp>）  
 代表者名 代表取締役社長 松崎みさ  
 本社所在地 東京都港区三田二丁目 21 番 6 号  
 問い合わせ先 取締役副社長 田中郁恵  
 管 理 部 岩本昌也  
 T E L 03 - 5440 - 6226

## 1. 業績

(1) 平成 17 年 6 月期第 1 四半期の業績（平成 16 年 7 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）

	平成 16 年 6 月期 第 1 四半期 (前年同期)	平成 17 年 6 月期 第 1 四半期 (当四半期)	対前年 増減率	前期(通期)
	百万円	百万円	%	百万円
売上高	-	1,569	-	4,564
営業利益	-	1	-	162
経常利益	-	18	-	152
当期純利益	-	11	-	81
総資産	-	1,035	-	1,183
株主資本	-	926	-	413

(2) 地域別売上高

	平成 16 年 6 月期 第 1 四半期 (前年同期)		平成 17 年 6 月期 第 1 四半期 (当四半期)		対前年 増減率	前期(通期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	%	百万円	%
アジア	-	-	948	60.4	-	2,436	53.4
オセアニア	-	-	207	13.2	-	628	13.8
ヨーロッパ	-	-	298	19.0	-	1,062	23.3
中東	-	-	26	1.7	-	111	2.4
アフリカ	-	-	50	3.2	-	93	2.0
海外その他	-	-	-	-	-	-	-
国内	-	-	39	2.5	-	231	5.1
合計	-	-	1,569	100.0	-	4,564	100.0

(注) 1.前年同四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、記載を省略しております。

2.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3.当四半期財務情報のうち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書は、株式会社東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく会計監査人の手続きを実施しています。

## 2. 業績の概況（平成 16 年 7 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）

平成 17 年 6 月期の第 1 四半期における世界経済は、イラク紛争の影響による世界的な原油価格の高騰など、先行きに不透明感が現れ始めました。しかし国内においては、米国や中国向けの輸出、企業の設備投資が増加し、個人消費も比較的堅調な動きを見せ、緩やかではありながら改善の傾向を示しました。

当社といたしましては、このような経済環境の中、株式公開による調達資金を積極的に営業活動に展開し、オセアニア、ヨーロッパおよびアジア諸国への営業活動を行った結果、当該四半期の売上高は 1,569 百万円、営業利益は 1 百万円となりました。株式公開による費用を計上し、経常利益は 18 百万円、第 1 四半期純利益は、11 百万円となりました。

## 3. 当期の見通し（平成 16 年 7 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

今後の当社を取り巻く経済環境につきましては、依然世界的な経済不安定は続くものの、着実に回復していく傾向にあります。

中古車輸出においては、今後、業界内での競争が激しさを増していくものと思われませんが、マーケット全体においては発展途上国を中心に、今後も高い需要が続くと考えております。当社はこのような状況のなか、事業を拡大するため以下の方策を進めてまいります。

- ・ 中途採用をはじめとする人材確保
- ・ 仕入ソースの拡大
- ・ 新規販売先国の開拓

以上の状況により、平成 16 年 8 月 12 日公表の業績見通しに変更はございません。

### 当期の業績予想

（百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり年間配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	2,914	54	31	0 0 0		
通 期	6,533	220	127		0 0 0	0 0 0

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。

4. 四半期財務諸表等

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第1四半期会計期間末 (平成16年 9月30日現在)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成16年 6月30日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
1. 現金及び預金	93,546		157,350	
2. 売掛金	422,029		394,106	
3. たな卸資産	196,847		289,262	
4. 前渡金	129,790		165,801	
5. 未収消費税等	126,152		121,283	
6. その他	30,940		29,248	
貸倒引当金	1,174		1,119	
流動資産合計		998,132		1,155,934
固定資産				
1. 有形固定資産	6,139		6,446	
2. 無形固定資産	21,659		11,203	
3. 投資その他の資産	9,281		9,592	
固定資産合計		37,080		27,242
資産合計		1,035,212		1,183,177
		100.0		100.0

(単位：千円)

期 別 科 目	当第1四半期会計期間末 (平成16年 9月30日現在)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成16年 6月30日現在)		
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(負債の部)					
流動負債					
1. 買掛金	29,643		40,489		
2. 短期借入金	32,000		583,000		
3. 1年以内返済予定長期借入金	17,440		19,880		
4. 未払法人税等	510		62,230		
5. その他	24,213		56,007		
流動負債合計		103,807		761,607	64.4
固定負債					
1. 長期借入金	5,020		8,380		
2. その他	55		78		
固定負債合計		5,075		8,458	0.7
負債合計		108,882		770,066	65.1
(資本の部)					
資本金		364,250		160,250	13.5
資本剰余金					
1. 資本準備金	470,650		150,250		
資本剰余金合計		470,650		150,250	12.7
利益剰余金					
1. 第1四半期(当期)未処分利益	91,429		102,610		
利益剰余金合計		91,429		102,610	8.7
資本合計		926,329		413,110	34.9
負債・資本合計		1,035,212		1,183,177	100.0

## (2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間 〔自平成16年7月1日 至平成16年9月30日〕		前事業年度の要約損益計算書 〔自平成15年7月1日 至平成16年6月30日〕	
		金 額	百分比	金 額	百分比
			%		%
売上高		1,569,383	100.0	4,564,078	100.0
売上原価		1,492,137	95.1	4,165,144	91.3
売上総利益		77,245	4.9	398,933	8.7
販売費及び一般管理費		78,323	5.0	236,279	5.2
営業利益又は営業損失( )		1,078	0.1	162,654	3.5
営業外収益		1,011	0.1	460	0.0
営業外費用	1	18,344	1.2	10,403	0.2
経常利益又は経常損失( )		18,411	1.2	152,711	3.3
特別利益	2	-	-	1,788	0.0
特別損失	3	-	-	2,951	0.0
税引前第1四半期(当期)純利益又は 税引前第1四半期(当期)純損失( )		18,411	1.2	151,548	3.3
法人税、住民税及び事業税		72		72,904	
法人税等調整額		7,302	0.5	2,684	1.5
第1四半期(当期)純利益又は 第1四半期(当期)純損失( )		11,180	0.7	81,329	1.8
前期繰越利益		102,610		21,281	
第1四半期(当期)未処分利益		91,429		102,610	

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当第1四半期会計期間 〔自 平成16年 7月 1日 至 平成16年 9月30日〕	前事業年度の要約キャッシュ・フロー計算書 〔自 平成15年 7月 1日 至 平成16年 6月30日〕
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前第1四半期(当期)純利益又は 税引前第1四半期(当期)純損失( )		18,411	151,548
減価償却費		582	2,551
貸倒引当金の増加額又は減少額( )		55	322
受取利息		1	2
支払利息		1,331	9,824
新株発行費		10,372	579
固定資産売却益		-	1,466
本社移転費用		-	2,951
売上債権の減少額又は増加額( )		58,737	94,202
たな卸資産の減少額又は増加額( )		92,414	203,344
未収消費税等の減少額又は増加額( )		4,869	88,410
仕入債務の増加額又は減少額( )		25,165	152,739
その他		1,386	9,450
小計		49,288	382,483
利息及び配当金の受取額		1	2
利息の支払額		93	9,494
法人税等の支払額		62,230	29,785
法人税等の還付額		-	1,401
営業活動によるキャッシュ・フロー		13,035	420,360
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の売却による収入		-	1,850
有形固定資産の取得による支出		-	5,890
無形固定資産の取得による支出		10,468	9,986
長期前払費用の取得による支出		-	3,072
敷金保証金の解約による収入		2,495	1,072
敷金保証金の差入による支出		-	5,182
投資活動によるキャッシュ・フロー		7,973	21,209
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増加額又は減少額( )		551,000	308,000
長期借入金の返済による支出		5,800	49,897
株式の発行による収入		514,027	109,420
その他		23	94
財務活動によるキャッシュ・フロー		42,795	367,428
現金及び現金同等物の増加額又は減少額( )		63,804	74,140
現金及び現金同等物の期首残高		157,350	231,491
現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高		93,546	157,350

四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

期 別 項 目	当第1四半期会計期間 〔自 平成16年 7月 1日 至 平成16年 9月30日〕	前事業年度 〔自 平成15年 7月 1日 至 平成16年 6月30日〕
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>たな卸資産</p> <p>商品 個別法による原価法を採用しております。</p> <p>貯蔵品 最終仕入原価法による原価法を採用しております。</p>	<p>たな卸資産</p> <p>商品 同左</p> <p>貯蔵品 同左</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1)有形固定資産 定率法を採用しております。 なお、取得価額が10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については法人税法の規定に基づく3年均等償却によっております。 主な耐用年数は、以下のとおりであります。</p> <p>建物附属設備           10年～15年 車両運搬具               2年 工具器具備品           4～20年</p> <p>(2)無形固定資産 定額法を採用しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)に基づいております。</p> <p>(3)長期前払費用 定額法を採用しております。</p>	<p>(1)有形固定資産 同左</p> <p>(2)無形固定資産 同左</p> <p>(3)長期前払費用 同左</p>
3. 引当金の計上基準	<p>貸倒引当金</p> <p>債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し回収不能見込額を計上しております。</p>	<p>貸倒引当金 同左</p>
4. リース取引の処理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>	<p>同左</p>
5. 四半期キャッシュ・フロー計算書(キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	<p>手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p>	<p>同左</p>

期 別 項 目	当第1四半期会計期間 〔自 平成16年 7月 1日〕 〔至 平成16年 9月30日〕	前事業年度 〔自 平成15年 7月 1日〕 〔至 平成16年 6月30日〕
6. その他四半期財務諸表 (財務諸表)作成のため の基本となる重要な事項	<p>(1)繰延資産の処理方法 新株発行費 支出時に全額費用として処理しております。</p> <p>平成16年7月22日付け一般募集による新株式の発行(1,500株)は、引受会社が引受価額(349,600円)で買取引受を行い、これを引受価額と異なる発行価格(380,000円)で一般投資家に販売するスプレッド方式によっております。</p> <p>スプレッド方式では、発行価格と引受価額との差額45,600千円が事実上の引受手数料であり、引受価額と同一の発行価格で一般投資家に販売する従来の方式であれば新株発行費として処理されていたものであります。</p> <p>このため、従来の方式によった場合に比べ、新株発行費の額と資本金及び資本準備金合計額は、それぞれ45,600千円少なく計上され、経常損失及び第1四半期純損失は同額少なく計上されております。</p> <p>(2)消費税等の会計処理 税抜方式によっております。</p>	<p>(1) _____</p> <p>(2)消費税等の会計処理 同左</p>

(追加情報)

当第1四半期会計期間 〔自 平成16年 7月 1日〕 〔至 平成16年 9月30日〕	前事業年度 〔自 平成15年 7月 1日〕 〔至 平成16年 6月30日〕
<p>法人事業税における外形標準課税制度の導入 「法人事業税における外形標準課税部分の損益計算書上の表示についての実務上の取扱い」(企業会計基準委員会 平成16年2月13日 実務対応報告第12号)に基づき、当第1四半期会計期間より、法人事業税のうち付加価値割及び資本割438千円を「販売費及び一般管理費」に計上しております。</p>	<p>(1) _____</p>

注記事項

( 四半期貸借対照表関係 )

当第 1 四半期会計期間末 (平成16年 9月30日現在)	前事業年度末 (平成16年 6月30日現在)
<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額 6,934千円</p> <p>2. 当社は運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行 2 行と当座貸越契約を締結しております。これら契約に基づく当第 1 四半期会計期間末の借入未実行残高は次のとおりであります。 当座貸越限度額の総額 600,000千円 借入実行残高 - 千円 差引額 600,000千円</p>	<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額 6,627千円</p> <p>2. 当社は運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行 2 行と当座貸越契約を締結しております。これら契約に基づく当事業年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。 当座貸越限度額の総額 600,000千円 借入実行残高 300,000千円 差引額 300,000千円</p>

( 四半期損益計算書関係 )

当第 1 四半期会計期間 〔自 平成16年 7月 1日 至 平成16年 9月30日〕	前事業年度 〔自 平成15年 7月 1日 至 平成16年 6月30日〕
<p>1. 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 1,331千円 新株発行費 10,372千円 株式公開費用 6,640千円</p> <p>2. _____</p> <p>3. _____</p> <p>4. 減価償却実施額 有形固定資産 307千円 無形固定資産 13千円</p>	<p>1. 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 9,824千円 新株発行費 579千円</p> <p>2. 特別利益のうち主要なもの 車両運搬具売却益 1,466千円</p> <p>3. 特別損失のうち主要なもの 本社移転費用 2,951千円</p> <p>4. 減価償却実施額 有形固定資産 1,629千円 無形固定資産 52千円</p>

( 四半期キャッシュ・フロー計算書関係 )

当第 1 四半期会計期間 〔自 平成16年 7月 1日 至 平成16年 9月30日〕	前事業年度 〔自 平成15年 7月 1日 至 平成16年 6月30日〕
<p>現金及び現金同等物の第1四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成16年9月30日現在)</p> <p>現金及び預金勘定 93,546千円 現金及び現金同等物 93,546</p>	<p>現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成16年6月30日現在)</p> <p>現金及び預金勘定 157,350千円 現金及び現金同等物 157,350</p>

(リース取引関係)

当第1四半期会計期間 〔自 平成16年 7月 1日〕 〔至 平成16年 9月30日〕	前事業年度 〔自 平成15年 7月 1日〕 〔至 平成16年 6月30日〕
内容の重要性が乏しく、契約1件当たりの金額が少額なリース取引のため、中間財務諸表等規則第5条の3の規定により記載を省略しております。	内容の重要性が乏しく、契約1件当たりの金額が少額なリース取引のため、財務諸表等規則第8条の6第6項の規定により記載を省略しております。

(有価証券関係)

当第1四半期会計期間末(平成16年9月30日現在)

該当事項はありません。

前事業年度末(平成16年6月30日現在)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引関係)

当第1四半期会計期間末(平成16年9月30日現在)

当社は、デリバティブ取引を全く行っておりませんので、該当事項はありません。

前事業年度末(平成16年6月30日現在)

当社は、デリバティブ取引を全く行っておりませんので、該当事項はありません。

(持分法損益等)

当第1四半期会計期間(自平成16年7月1日 至平成16年9月30日)

当社は、関連会社がありませんので、該当事項はありません。

前事業年度(自平成15年7月1日 至平成16年6月30日)

当社は、関連会社がありませんので、該当事項はありません。

## ( 1 株当たり情報 )

当第 1 四半期会計期間 〔自 平成16年 7月 1日〕 〔至 平成16年 9月30日〕	前事業年度 〔自 平成15年 7月 1日〕 〔至 平成16年 6月30日〕
1 株当たり純資産額 90,550.33円 1 株当たり第1四半期純損失 1,130.80円 なお、潜在株式調整後 1 株当たり当第1四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1 株当たり純資産額 47,320.83円 1 株当たり当期純利益 9,580.76円 なお、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 また当社は、平成16年2月12日付で普通株式 1 株を普通株式 3 株に分割しております。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の( 1 株当たり情報 )については以下のとおりであります。 1 株当たり純資産額 28,055.88円 1 株当たり当期純利益 10,208.37円 なお、潜在株式調整後 1 株当たりの当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

1 株当たり第 1 四半期 ( 当期 ) 純利益又は 1 株当たり第 1 四半期 ( 当期 ) 純損失の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	当第 1 四半期会計期間 〔自 平成16年 7月 1日〕 〔至 平成16年 9月30日〕	前事業年度 〔自 平成15年 7月 1日〕 〔至 平成16年 6月30日〕
第 1 四半期(当期)純利益又は 1 株当たり 第 1 四半期(当期)純損失( ) ( 千円 )	11,180	81,329
普通株主に帰属しない金額 ( 千円 )	-	-
普通株式に係る第1四半期 ( 当期 ) 純利益 ( 千円 )	11,180	81,329
普通株式の期中平均株式数 ( 株 )	9,887	8,489

(重要な後発事象)

当第1四半期会計期間 〔自 平成16年 7月 1日〕 〔至 平成16年 9月30日〕	前事業年度 〔自 平成15年 7月 1日〕 〔至 平成16年 6月30日〕																
<p>平成16年 8月12日開催の取締役会により、株式分割が決議されました。その概要は次のとおりであります。</p> <p>(1)平成16年10月20日付をもって平成16年 8月31日最終の株主名簿に記載された株主の所有株式数を普通株式 1株につき3株の割合をもって分割する。</p> <p>(2)分割により増加する株式数 普通株式 20,460株</p> <p>(3)新株配当起算日 平成16年 7月 1日</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前期における 1株当たり情報及び当期首に行われたと仮定した場合の当期における 1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりであります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">前事業年度</th> <th style="text-align: center;">当第1四半期会計期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額 15,773.61円</td> <td>1株当たり純資産額 30,183.44円</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益 3,193.59円</td> <td>1株当たり第1四半期純損失 376.93円</td> </tr> <tr> <td>なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益に ついては、潜在株式が存 在しないため記載してお りません。</td> <td>なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益に ついては、潜在株式が存 在しないため記載してお りません。</td> </tr> </tbody> </table>	前事業年度	当第1四半期会計期間	1株当たり純資産額 15,773.61円	1株当たり純資産額 30,183.44円	1株当たり当期純利益 3,193.59円	1株当たり第1四半期純損失 376.93円	なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益に ついては、潜在株式が存 在しないため記載してお りません。	なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益に ついては、潜在株式が存 在しないため記載してお りません。	<p>1.平成16年 6月17日及び平成16年 6月30日開催の取締役会において、下記のとおり新株式の発行を決議し、平成16年 7月21日に払込が完了いたしました。</p> <p>この結果、平成16年 7月22日付で資本金は364,250千円、発行済株式総数は10,230株となっております。</p> <p>(1)募集方法 : 一般募集 (ブックビルディング方式による募集)</p> <p>(2)発行する株式の種類及び数 : 普通株式 1,500株</p> <p>(3)発行価格 : 1株につき 380,000円 一般募集はこの価格にて行いました。</p> <p>(4)引受価額 : 1株につき 349,600円 この価額は当社が引受人より1株当たりの新株式払込金として受取った金額であります。 なお、発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。</p> <p>(5)発行価額 : 1株につき 272,000円 (資本組入額 136,000円)</p> <p>(6)発行価額の総額 : 408,000千円</p> <p>(7)払込金額の総額 : 524,400千円</p> <p>(8)資本組入額の総額 : 204,000千円</p> <p>(9)払込期日 : 平成16年 7月21日</p> <p>(10)配当起算日 : 平成16年 7月 1日</p> <p>(11)資金の使途 : 運転資金</p> <p>2.平成16年 8月12日開催の取締役会により、株式分割が決議されました。その概要は次のとおりであります。</p> <p>(1)平成16年10月20日付をもって平成16年 8月31日最終の株主名簿に記載された株主の所有株式数を普通株式 1株につき3株の割合をもって分割する。</p> <p>(2)分割により増加する株式数 普通株式 20,460株</p> <p>(3)新株配当起算日 平成16年 7月 1日</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前期における 1株当たり情報及び当期首に行われたと仮定した場合の当期における 1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりであります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">前事業年度</th> <th style="text-align: center;">当事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額 9,351.96円</td> <td>1株当たり純資産額 15,773.61円</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益 3,402.79円</td> <td>1株当たり当期純利益 3,193.59円</td> </tr> <tr> <td>なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益に ついては、潜在株式が存 在しないため記載してお りません。</td> <td>なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益に ついては、潜在株式が存 在しないため記載してお りません。</td> </tr> </tbody> </table>	前事業年度	当事業年度	1株当たり純資産額 9,351.96円	1株当たり純資産額 15,773.61円	1株当たり当期純利益 3,402.79円	1株当たり当期純利益 3,193.59円	なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益に ついては、潜在株式が存 在しないため記載してお りません。	なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益に ついては、潜在株式が存 在しないため記載してお りません。
前事業年度	当第1四半期会計期間																
1株当たり純資産額 15,773.61円	1株当たり純資産額 30,183.44円																
1株当たり当期純利益 3,193.59円	1株当たり第1四半期純損失 376.93円																
なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益に ついては、潜在株式が存 在しないため記載してお りません。	なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益に ついては、潜在株式が存 在しないため記載してお りません。																
前事業年度	当事業年度																
1株当たり純資産額 9,351.96円	1株当たり純資産額 15,773.61円																
1株当たり当期純利益 3,402.79円	1株当たり当期純利益 3,193.59円																
なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益に ついては、潜在株式が存 在しないため記載してお りません。	なお、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益に ついては、潜在株式が存 在しないため記載してお りません。																